

進路だより

鶴見養護学校
地域連携グループ・進路係
NO. 3
令和元年6月28日発行

梅雨に入り寒暖の差が激しい日々が続いていますね。先日、PTA 主催の高等部校内実習見学会が行われました。高等部の実習というと高等部以外の方はまだ先だから…と思いがちです。しかし、実際にその様子を見てみると、小中学部から取り組めることが少なからずあると思います。ちょっとしたことも少しずつ時間をかけて積み重ねることで、将来子どもたちの可能性が広がっていくのではないのでしょうか。

分教室学校アセスメント

5月28日（火）分教室で、1年生を対象とした学校アセスメントを行いました。ボールペンの分解・組み立てやペグ差し、はさみ検査などを行い、指示を聞く様子や取り組みの様子、道具の操作性などの様子を観察しました。皆真剣に、集中して取り組んでいて、担任が考えていた以上に器用に行っていたりスピーディーだったり新たな一面や今後の支援のヒントを知ることができました。また、総合教育センターの職員の方からは、クラスの雰囲気やあいさつなどの礼儀正しさをほめていただきました。今後の活動に向けて、発見がたくさんあった良い機会となりました。

進路のつばやき



6月3日から、高等部3年生の現場実習が始まりました。期間は人それぞれですが、学校を離れ働くための体験を行います。普段の学校とは違い、知っている仲間や教師がいない中での実習となるため、不安や緊張も多く見られます。でも、日数が進むにつれ、笑顔が出てきたり、利用者に話しかけたりする場面も見られます。学校で行った事前学習の内容や自分で決めた目標を日々振り返りながら実習に臨んでいる生徒もいました。学校とは違う一面が見られることも多く、「〇〇ができた！」「〇〇が課題だ！」と新たな発見も多くあります。それを学校現場に持ち帰り、できることはさらに伸ばし、課題点は卒業までにクリアできるようしっかり取り組んでいきたいと思います。ご家庭では、実習日誌の記入や体調面の管理などのご協力ありがとうございます。実習中は慣れない環境で気を使ったり、いつもとは違う日課での活動で疲れたりする姿も見られます。ご家庭でのサポートに感謝しています。これからもよろしくお願いたします。

分教室実習壮行会

分教室では、6月から本格的に始まる2・3年生の現場実習、1年生は初めての校内実習に向けて、実習壮行会を5月31日（金）に行いました。まずは、1年生が目標を発表しました。続いて2・3年生は、実習先と実習期間、仕事内容、目標を発表しました。2年生には、3年生から昨年度の経験を踏まえて、より具体的な仕事内容や仕事に取り組むうえでの注意点や心構えなどのアドバイスが贈られました。3年生の発表後の質疑応答では、1年生から活発に質問がなされました。「実習先（仕事内容）は、自分たちの希望なのか、先生たちが薦めるのか？」「就業時間に違いがあるのか？」「実習期間が短い人と長い人がいたが、自分たちで決められるのか？」「校内実習と現場実習の違いは？」「交通手段は？」「服装は？」などなど。その良い質問内容の数々に先輩たちから「おお〜！」と感嘆の声があがるほどでした。1年生の質問には、3年生を中心に、自分たちの経験したことを交えながら、丁寧に答えていました。とても有意義な、良い実習壮行会となりました。



たんまち納涼祭

○たんまち納涼祭のご案内

日時：7月6日（土）12時～15時（売り切れ次第終了となります※小雨決行

ビンゴカード販売：12：30～

ビンゴ大会：13：30～

場所：たんまち福祉活動ホーム

反町第一町内会館 神奈川県反町1-6-8

内容：アイスフロート、たこ焼き、焼きそば、冷やしうどん、やきとり、
フランクフルト、ビール、おかしくじ、3食団子、輪投げ、スーパーボールすくい、ビンゴ、
ビーズアクセサリー、プラバン&スタンプラリーなど

